

人生のすべてをかけて恩返しを

私は1952年に上越市藤巻で生まれ、東京大学卒業後、外務省で41年間外交官を務めました。異国にいる間も、心のよりどころは常に上越にありました。帰省のたびに故郷の野山に触れ、家族、友人に励まされ、ここが自分に力と安心を与えてくれる母港と思ってきました。

退官後は市の創造行政研究所長として5年間活動する一方で、母の介護もあり上越に戻ってきました。おかげさまで今年100歳を迎えた母も、元気しております。

人口減少と少子高齢化が急速に進む今、上越にはたくさんの課題があります。このような時にこそ、市民に尊

敬の念を抱き、誠実に寄り添いながら向き合うリーダーが強く求められます。誰よりも上越を愛する私には、ふるさとの未来を思う者として、その役割を果たす強い覚悟があります。

私はこれまでの経験、そしてこれからの人生のすべてをかけて、上越に恩返しをしたい。市民の皆さまとの対話を大切にし、一人ひとりが自分らしく安心して暮らせるまちを共に創っていききたい。そう願っています。

皆さまの力強いご支援をお願いいたします。

ここが強み! こすげ淳一

- 政府中央で培った豊富な経験と幅広い人脈
- 世界を回って得た知見と視野
～上越から日本を、上越から世界へ～

- 外交官として、国内ではG7サミット、WTO（世界貿易機関）、OECD（経済協力開発機構）、国際協力銀行出向、OECD東京センター所長など、主に経済・経済協力畑を担当。
- 在外では、ドイツハイデルベルク大学にて研修、在オーストリア大使館、仏（OECD事務局）、ベルギー（EU日本政府代表部）、在タイ大使館に勤務。
- その後、フランクフルト総領事、アフガニスタン大使、ミュンヘン総領事、ヨルダン大使、ハンガリー大使を務める。
- 2018年4月～2023年1月 上越市創造行政研究所所長

プロフィール

こすげ じゅんいち
小 菅 淳 一



- 1952年（昭和27年）2月28日生まれ（73歳）
- 上越市藤巻出身
- 高志小学校、城北中学校、高田高校卒
（中学・高校とも陸上部に所属）
- 東京大学法学部卒
在学中（1975年）に外務公務員上級試験合格
- 1976年4月外務省に入省
2017年12月の退官まで41年間勤務

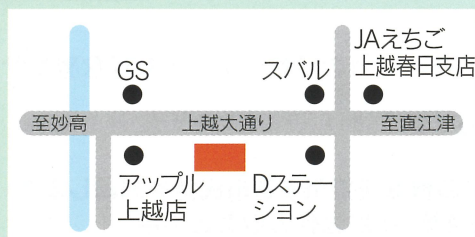
こすげ淳一と

会員募集 上越の未来を創る会

本会は、小菅淳一の政治活動を支援する事を目的とする。本会の目的を達成するために、次の諸活動を行う。

(1)研究会、講演会の開催 (2)機関誌の発行 (3)その他目的達成に必要な事業

上越市藤巻8番59号 山吉ビル1F(旧ドコモショップ) TEL 025-525-7926



SNSで
発信しています



信頼と誠実

一人ひとりに寄り添う市政

こすげ淳一

じゅんいち 無所属

会員募集

と 上越の未来を創る会
後援会入会案内

討議資料

笑顔

産業

こども
と家族

学び

明日の上越

ともに創る未来

こすげ淳一は、「信頼と誠実」をモットーに
市民一人ひとりに寄り添い、
皆様の夢と希望を未来へとつなぐ
力強い歩みを続けます。



みんなの**笑顔**あふれるところ すべての**産業**いきいきと、**こどもと家族**を真ん中に、多様な**学び**広がって

1

みんなの笑顔あふれるところ



1 13区の地域振興と活力向上

- ・まちづくり団体等と協力し、それぞれの魅力と特性を生かした地域の振興と活力向上を図ります
- ・地域の活気を呼ぶ「こどもセンター」を整備します

2 安心の医療、介護、福祉

- ・上越地域医療センター病院関連 … 課題を見極め、早期改築に向け検討を急ぎます。現施設の改修、医療従事者の処遇改善を進め、士気高揚と人材確保に努めます
- ・医療、介護、福祉関係職種の人材確保を支援します
- ・課題を持つ人々(医療的ケアを要する児童と保護者、透析患者など)へのきめ細かいサポートを広げます



3 災害への備え・地域防災力の向上

- ・急激な気候変動と災害が重なる現状等を踏まえ、地域防災計画を見直します
- ・エアコンやトイレなど避難所の環境を複合災害においても円滑に対応できるよう改善します

4 バリアフリー、美しく快適なトイレを通じた「人にやさしいまちづくり」

- ・バリアフリー、機能性が高く、女性にも配慮した清潔で美しいトイレの整備を通じ、「観光・おもてなし」と「人にやさしいまちづくり」を進めます



5 揺るぎない安定した行財政の基盤整備

- ・企業誘致・ふるさと納税による税収増加など、あらゆる財源の確保に努めます
- ・行政運営の主体となる市役所を、意欲あふれる職員がいきいきと活躍する組織へと改編します

3

こどもと家族を真ん中に



1 切れ目のない子育て支援

- ・子どもの就学、進学段階における学校間等の連携を強化し、円滑な接続を図ります
- ・子どもの遊び場、親子の触れ合い、保護者間の交流拠点として13区内に「こどもセンター」を整備します

2 子育て世代・世帯の家計負担等を軽減

- 新たな支援を始めます ▶ 大学生等通学定期券購入補助(県外も対象)
- 支援の拡充を検討します ▶ 不妊不育治療費助成、子ども医療費助成、ひとり親家庭等医療費助成、奨学金返還、高校生通学定期券購入補助、高校巡回通学バスの運行、保育の無償化(利用料・給食費)など



3 こどもと家族の相談窓口の強化拡充

- 子育て世帯・世代の様々な問題や不安に関する相談ヘワンストップで対応する窓口機能を強化します

2

すべての産業いきいきと



1 働く人を守り、育てる

- ・建設業、商工業、農林水産業、ものづくり、運輸など、企業の人材確保と育成をバックアップします
- ・あらゆる産業分野で働く人たちの心身の健康を守り、賃金上昇につなげる企業の活動を後押しします
- ・意欲と可能性にあふれる起業を支援し、女性・若者のニーズに応じタリスクリング等の機会を提供します

2 産業経済等の基盤となるインフラの整備

- ・急ぎます…上沼道の全面開通、保倉川放水路と儀明川ダムの早期着工
- ・産業経済と市民生活の基盤となる道路、直江津港などのインフラ整備を促進します

3 若者 × 企業誘致

- 若者にとって魅力ある企業を誘致します



4 デジタル / AI / IT 導入・活用の拡大

- DX、AI、ITなどの導入・活用、マッチングなどにより事業の拡大、転換をはかる企業の活動を支援します

5 農政の将来に関する上越イニシアティブ2025

- 農政の課題に対し、スマート農業の導入、関係人口拡大などの取組みを推進します

6 観光振興

- 食の魅力発信、上越ならではのおもてなしなどの取組みを進めます

7 将来の産業労働を担う子どもたちの学習

- 就労体験など学校教育における学習活動を充実します



4

多様な学び広がって



1 良質な教育

- 市内にある2大学とも連携し、良質な教育を推進します

2 多様な教育サービス

- 障害を持つ子どもや外国籍の子どもなど、それぞれの特性に応じた多様な教育サービスを提供します

3 上越市民塾 / 電子図書館新設など

- ・老若男女、幅広い世代に「学び」と「育ち」の機会を提供する市民塾を開講します
- ・電子図書館開設、学校図書新規購入費5倍増、市民蔵書の収集と活用

